令和元年健康都市連合国際フォーラム

健康都市連合の活動

２年に１度国際大会が開催され、西太平洋地域の都市や研究者による情報の共有、優れた取り組みに対する表彰が行われます。本市では、健康都市の取り組みを積極的に紹介し、国際的な交流を行っています。

あさぴーと学ぶ！

進化し続ける「健康都市」

健康都市とは？

世界保健機関（WHO）が提唱する理念で、健康を個人の責任としてのみ捉えるのではなく、都市そのものの健康を通して市民の健康をめざす都市を指します。

「健康都市 尾張旭」を世界に発信

尾張旭市では「健康は市民すべての共通の願いである」という考えに基づき、平成16年に健康都市宣言を行い、人もまちも元気にする「健康都市」の実現に向けて、さまざまな施策に取り組んできました。現在、「健康都市 尾張旭」は本市を象徴するブランドの一つになり、健康都市のさらなる充実をめざして、意欲的な取り組みを進めています。

あさひ健康マイスター

健康づくり事業に積極的に参加した市民を表彰する制度で、10年連続達成または5年連続達成の受賞者にはメダルが授与されます。

あさひ健康フェスタ

「健康まつり」「あさぴースマイルウォーキング」など健康にちなんだ多彩な催しを通じて市民が「健康都市 尾張旭」を体感できるイベントです。

「健康都市 尾張旭」のあゆみ

本市の取り組み

- 平成16年：【8月】「健康都市宣言大会」を開催「健康都市 尾張旭」を宣言「健康の日」（4月29日）を制定
- 平成17年：【4月】「第1回あさひ健康フェスタ」を開催【12月】「健康都市プログラム」を策定
- 平成18年：【7月】日本支部第3回総会・大会を尾張旭市で開催
- 平成19年：市営バス「あさぴー号」が本格運行開始！
- 平成20年：【3月】「尾張旭の健康都市づくり～これまでの取り組みのまとめ～」を公表
- 平成21年：【3月】「健康都市プログラム」を改定
- 平成22年：これまでの取り組みから「エキスパート賞」を受賞！
- 平成24年：「第9回健康寿命をのばそう！アワード」（生活習慣病予防分野）で「スポーツ庁長官優秀賞」を受賞！
- 平成26年：
- 平成28年：
- 平成30年：
- 令和2年：
- 令和3年：

健康都市連合のできごと

- 平成16年：【6月】WHO西太平洋地域健康都市連合への加盟承認【10月】健康都市連合設立総会・会議
- 平成17年：【4月】健康都市連合日本支部設立総会
- 平成18年：はその年に受賞した表彰の数を表してるよ！
- 平成19年：
- 平成20年：
- 平成21年：【8月】日本支部の支部長に就任（任期2年）
- 平成22年：実践的な防災訓練で健康都市連合から表彰されたんだ
- 平成24年：
- 平成26年：
- 平成28年：【8月】日本支部を代表して健康都市連合「理事」に就任（任期5年）
- 平成30年：
- 令和2年：SDGsをテーマに平成30年、令和3年に連続して受賞！
- 令和3年：

緑あふれる公園都市 自然とふれあい健康増進

尾張旭市は、豊かな自然に恵まれた公園都市です。まち全体が身近に自然とつながれる環境で、緑に包まれた暮らしがあります。整備された公園や緑地は、市民が気軽に自然とふれあえる拠点になっています。また、市が進める健康都市づくりにも重要な役割を果たしています。四季の移り変わりを感じながら公園の散策路をウォーキングしたり、健康遊具で体を動かしたり、多くの市民が自然の中で楽しみながら健康増進を図っています。

城山公園

野球場などの運動施設やスカイワードあさひなどの文化施設、散策路が整備された総合公園で、園内北側に広がる長池は親水空間として親しまれています。

吉賀池湿地

東海地方特有の湧水湿地でシラタマホシクサやミカワシオガマなどの貴重な植物が生育しています。年に6回、一般公開されています。

矢田川

市を東西に流れる一級河川で、河川緑地は野鳥や草花、昆虫など豊かな自然にふれ合える水辺空間です。

健康の源泉

緑がつながるまちづくり

尾張旭市は自然とふれあえる公園や緑地が豊富です。「健康都市　尾張旭」のまちづくりを環境から支えています。